



親子と子育て支援者が一緒に講演を聞きます



簡単に作れる非常食と一緒に作成



非常食は子ども達に大人気！



親子と子育て支援者は、食事をしながら交流しました

一関市子育てサロン・一関市ボランティアセンター合同企画
9/4に子育て×防災セミナー開催
 ～地域で子育てを応援 防災と減災～

「子育て×防災セミナー」には、市内在住の親子さんと地域で子育て支援を行うファミリーサポートセンターの預かり会員等30名が参加されました。乳幼児も一緒に参加して防災について学べる講座にしている為、時折子どもたちの可愛い遊び声を聞きながら、日頃から防災マップや避難場所の確認をすることの大切さや、子どもと一緒に避難生活を送る場合は食べ慣れているもの、使い慣れているものを備蓄することなどを学びました。

災害が起きる前にぜひおこなって欲しいことは、地域の方と顔見知りになる事。小さい子どもがいるとわかるだけでも災害時に手伝ってもらえたり、気にかけてもらえるそうです。

子育てしているみなさん、散歩など外出する時は、ご近所の方へ元気に挨拶をしましょう！



講師プロフィール

防災士会みやぎ / SBL
 ママさん防災士

佐藤 美嶺さん

仙台市在住

自身も幼い子をもつ母でありながら防災士として、乳幼児親子を中心に防災・減災に関する講座やワークショップなどを行い、様々なアドバイスを行っている。

ふれあいネットワーク

いちのせき

**社協
だより**

第45号

[2017年11月30日発行]



この広報は共同募金の助成を受けて発行しております。

一関信用金庫から車両を寄贈していただきました

10月18日(水)、一関信用金庫から車両1台の寄贈を受けました。来年7月に創立70周年を迎える一関信用金庫の記念事業の一環であり、一関市総合福祉センターにて贈呈式が行われました。

一関信用金庫及川理事長から一関市社会福祉協議会の坂本会長に、「社会福祉事業に役立ててほしい」とレプリカキーが手渡されました。

一関信用金庫から当協議会の他、社会福祉法人等に16台の車両が寄贈されました。

寄贈された車両は、地域に出向いて支援できるよう、当協議会の地域福祉活動に活用させていただきます。



「わたしたちにできること」

10月30日(月)、弥栄小学校の6年生8名を対象に、総合学習の一環として福祉教育を行いました。

肩たたきを通して、ボランティアをする際に注意すべき点について学び、コミュニケーションでは、相手の気持ちを受け止めようとする姿勢を学びました。

また、車いす介助の体験では、介助を受ける立場と介助する立場の両方を体験し、自分にできることは何か考え、介助方法について理解を深めました。

社会福祉協議会では、児童生徒への福祉教育を進めながら、ふだんのくらしのしあわせを実現させるための福祉を身近に感じていただけるよう、取り組みを行っています。



入門・ぼらんていあ塾



男の料理教室



11月14日(火)、なのはなプラザ3階一関市民センターにて「男の料理教室」が開催され、7名の参加者が集いました。

当協議会地域福祉課長が「男が輝く居場所づくり」と題した講座で、健康長寿のためには「社会参加・身体活動・栄養」の3つの柱が大切であることや、男性が集いに参加する条件には、「役割があること」などが大切だとの話がありました。

料理教室は、食生活改善推進員の二人を講師に、「チーズと野菜の豚肉ロール」などロコモティブシンドローム（運動器症候群）を予防する筋力アップメニューの3品作りに挑戦しました。終始わきあいあいとした雰囲気、互いに教え合いながら料理に励む姿が見られました。

参加者からは「家に帰って妻に食べさせたい」、「晩酌の時間を食器洗いに費やしたい」等の声が聞かれ、これをきっかけに料理に挑戦して食生活を見直すほか、社会とのつながりを確認する一歩となったようです。



生活困難者支援事業のご案内

失業や家庭内暴力により住居を失うなど生活にお困りの方に対して、安心して自立した生活を営めるよう、下記4種類の事業を通じて支援しています。

① 家電製品の貸し出し

一定期間、家電製品を貸し出します。

② 就職活動用スーツの貸し出し

一定期間、就職活動用のスーツを貸し出します。

③ 一時宿泊支援

新たな住居が見つかるまでの一定期間（およそ一週間）、
宿泊場所（市内宿泊施設）を提供します。

④ 食料等支援

最長一週間分の食料や日用品を提供します。



ご相談・ご利用は無料です。 お気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】

一関市社会福祉協議会 地域福祉課

電話番号 **0191-23-6020**

生活支援相談員だより

東日本大震災で被災された世帯の家庭訪問を行っております。

家庭訪問では見守りのほか、住まい・仕事・生活・健康などの様々な不安や悩みをお聞きし、情報提供や必要に応じて関係機関と連携するなどし、安心・安定した生活を送るためのお手伝いをしております。電話でも相談を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

また、避難者交流会として「ふるさとお茶っこ交流会」を今年度は偶数月に開催し、交流の場づくりを行っております。皆さんのご参加をお待ちしております。

～『第3回 いわてふるさと交流会 in 花巻』のご案内～

平成30年 1月26日（金） 11:00～14:00 花巻市交流会館 1階

参加費一人 500円（昼食代、行事保険料含む） 申し込み締切… 1/19（金）

東日本大震災により岩手県内に避難された方であれば、出身地は問いません。当日はバスでの送迎となります。参加申し込み、詳細については生活支援相談員までお願いいたします。

相談・問い合わせ先… **0191-23-6020** 生活支援相談員 菊地、佐々木

受付時間 午前9時～午後5時（土・日・祝、12/29～1/3は休みです）

支 部

一関支部

じどうかんまつり

10月14日(土)、滝沢にある真滝児童館を会場に、じどうかんまつりを開催しました。地域の方々や保護者など約230名が来場し、出店や館内ウォークラリーなどを楽しみました。

かわいいスカートの衣装を身にまとった子どもたちのダンス発表は、おおいに盛り上がり、会場にはたくさんの笑顔が溢れました。



ステージでダンスを披露する子どもたち

花泉支部

思いやりを大切に～キャップハンディ体験～

9月22日(金)に一関市立金沢小学校6年生20名が総合学習としてキャップハンディ体験を行いました。疑似ゴーグルを使った白内障体験、アイマスクを着用して歩く白杖体験や実際に車いすを操作する体験を行うとともに、認知症についても一緒に学習しました。体験した児童は、『障がいについて考えることができ、これから相手の気持ちを考えて生活していきたい』と話していました。今回の体験をとおり、障がいの有無にかかわらず、ちょっとした手助けや生活の工夫で、自分でできることがたくさんあることを学んだようです。



大東支部

年に一度の楽しみ！秋桜のつどい

コスモス

11月4日(土)と11日(土)の両日、グリーンパレス大東で、大東地域のひとり暮らし高齢者の集い「秋桜のつどい」を開催しました。

両日併せて関係者含め約200名が参加し昼食交流を楽しみました。

集いでは、藤野静枝さん(大東町摺沢在住)による腹話術だいちゃん公演もあり、参加者は、だいちゃんの「元気に暮らせよ」の声がけに、満面の笑みで「ありがとう」と応えていました。

また、昼食を取りながらテーブル毎に団らん。楽しみにしていることや生きがいづくりなど、互いに情報交換し、交流を深めていました。



千厩支部

和気あいあいとステージ発表

11月4日(土)せんまや健康福祉まつりの健康長寿ステージにて、千厩地域で活動するサロンや、障がい者団体等が日頃の活動を発表しました。社協に登録したふれあいサロンからも8団体94名が出演し、歌や踊り、健康体操を披露して会場を大いに盛り上げました。



サロンなかひなた 踊り「サザエさん」
(千厩支部長賞受賞)

通 信

一関市社会福祉協議会には、8つの支部があります。支部通信では、それぞれの支部の取り組みなどについてご紹介します。

東山支部

スポーツ吹矢で、地域の活性化をめざす！

東山地域のボランティア団体「さとまえおいとこの会」が、11月5日(日)長坂里前集会所を会場に、初めてのスポーツ吹矢交流会を開催しました。

今回の交流会は、地域の活性化を目的に、公益財団法人みずほ教育福祉財団からの助成を受け購入した「スポーツ吹矢」のお披露目会として開催されました。参加者は、楽しみながら、誰でもできる運動として、自分の健康と地域の活性化に期待を膨らませていました。



室根支部

レクリエーション実技研修会を開催！

平成29年度第2回ふれあいサロン研修会が、10月20日(金)室根保健センターで開催されました。

今回は、「サロンで使えるレクリエーション」と題し、奥州市レクリエーション協会長の千葉正道先生による実技指導で、室根町内で活動しているふれあいサロンのお世話人や保健推進員、民生委員、食生活改善委員会、自治会関係者等60名が集まり、実技指導を受けました。「地域づくりは笑顔から」との先生の言葉どおり、会場は笑顔で溢れ、貴重な研修となりました。



川崎支部

紅葉の美しい舟下りで交流 ～ふれあいの旅～

寒さも早まりつつ、秋晴の天気恵まれた11月7日(火)、東山町狛鼻溪の舟下りに、ひとり暮らし高齢者の方々が参加しました。乗船すると船頭さんと楽しく会話をしたり、げいび追分を聞いて、ゆったりと紅葉を楽しみながら交流しました。参加者は、「みんなと会えて、一緒に話しや食事ができて良かった」などと話していました。



藤沢支部

ありがとう学校募金

11月7日(火)に新沼小学校の朝会にうかがい、募金を受領してきました。新沼小学校児童会（児童数29人、菅原梨紗児童会長）で取り組んだ学校募金は、1年生から6年生まで大切なお小遣いから募金いただき、総額9,198円を赤い羽根一般募金へ受領しました。

受領後、吉田藤沢地区事務所長から御礼の言葉と「自分の町を良くする仕組み」として、地域福祉事業などの紹介を行い、赤い羽根共同募金への理解を深めました。



地域活動団体紹介

一般社団法人やさいサラダ

一般社団法人やさいサラダは、平成26年4月1日付で障がい者就労継続支援A型事業所の指定を受け川崎町にて活動しております。

私たちは一般企業に雇用されることが困難な障がいのある方を雇用し、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適正かつ効果的に行い、一般就労に必要な知識能力が高まるよう、その就労に向けて支援することを目的としています。

主な活動としては、同町にある有限会社かさい農産への施設外就労として農産物の生産・加工・販売、地域の草刈り作業、今年の8月からは悠久の湯平泉温泉内にある売店での販売をするなど活動の幅を広げています。

当事業所では10代～50代までの個性豊かな15名の利用者と共に「輝く笑顔・輝く個性」を目指す姿として、個性を尊重しながら一人ひとりが輝き、農作業を通して多くの経験や技能、知識を身に付けられるよう頑張っています。



住 所 一関市川崎町門崎字清水沖90番地
T E L 0191-43-3588

シニアフェスタを開催します！

昨年から始まった「シニアフェスタ」を今年も開催します。一関市シニア活動プラザで活動している団体が一堂に会して日頃の活動を紹介します。併せて、趣味や生きがい活動を通していきいき活動をしているシニア世代の方々の紹介も行います。

参加定員はありませんので、
皆様のお越しを
お待ちしております。

◇期日 平成30年2月4日(日) 10:00～15:00

◇会場 なのはなプラザ2階 にぎわい創造センター

◇内容 ○登録団体紹介コーナー ○団体実演コーナー ○いきいきシニア活動紹介コーナー
(予定) ○協賛団体コーナー ○アトラクション ほか

入場無料



昨年の会場のようす

生活困窮者自立相談支援センターのご案内

平成 27 年 4 月より生活困窮者自立支援法施行にあたり、「いちのせき生活困窮者自立相談支援センター」を一関市社会福祉協議会に開設しています。

お金のこと、お仕事のこと、生活に困ったときは、お気軽にご相談ください。自立したいという気持ちを大切に、生活がよい方向に安定していけるように一緒に考えていきます。



【自立相談Q&A】

Q 1. 誰でも相談できますか？

A 1. 原則として、生活保護を受けていない一関市と平泉町在住の方で経済的に困りの方なら、どなたでも相談できます。

Q 2. 窓口でお金を貸してくれるのですか？

A 2. この相談窓口での貸付や給付はありません。就労活動や債務整理などを専任の相談員と一緒に行っていきます。

Q 3. 就職を斡旋してくれますか？

A 3. 窓口で仕事は斡旋していませんが、ハローワーク等の就労支援機関と連携し、専任の相談員と一緒に仕事を見つけていきます。

問い合わせ：一関市社会福祉協議会 23-6020（平日 午前 8 時 30 分～午後 5 時）

教育支援資金（生活福祉資金）のご案内

高等学校、大学（短大、専修学校の専門課程を含む）、高等専門学校の就学費用を貸し付けするものです。教育支援費（授業料等）と就学支度費（入学金や制服代）の 2 種類があります。

合格前でも願書や受験票の写しを添付することで申込みが可能です。申請から交付まで 1 か月ほど要しますので、余裕をもってご相談ください。

【ご利用いただける世帯】

一定の所得額以下の低所得世帯で、必要な資金の融通を他から受けることが困難な世帯。（母子父子寡婦福祉資金や日本学生支援機構奨学金等の利用が優先）

ほかにも要件がありますので、お問合せください。

【相談先】

一関市社会福祉協議会地域福祉課または最寄りの支部までお気軽にご相談ください。

資金の種類		貸付限度額等	
教育支援資金	教育支援費	高校	月 35,000 円以内
		高専	月 60,000 円以内
		短大	月 60,000 円以内
		大学	月 65,000 円以内
	就学支度費	500,000 円以内	
		一定の要件に該当する場合、限度額を 1.5 倍とすることが可能です。	
		利用は入学時に限ります。	

【返済】

- 措置期間 卒業後 6 か月以内
- 返済期間 20 年以内
- 貸付利子 無利子

※職業訓練施設、各種学校等については、知識や技能を習得するために必要な経費の貸し付けが可能です。

生活福祉資金制度は、教育支援資金のほかにも低所得世帯、障がい者世帯及び高齢者世帯に対し、経済的自立と安定した生活を確保するため、必要な資金の貸し付けを行っています。

問い合わせ：地域福祉課…23-6020

一関支部…23-6020 花泉支部…82-4002 大東支部…71-1177 千厩支部…53-2885
東山支部…47-3238 室根支部…64-3983 川崎支部…43-4323 藤沢支部…63-5122

一関支部

舞踊まつり21実行委員会（6団体）
代表 柏木 貞子様 100,000円

花泉支部

日形字町裏 千葉 公 司 様 100,000円
涌津字道下 大 槻 節 子 様 100,000円
永井字岫前 渡 邊 憲 一 様 100,000円

磐乃井酒造株式会社
代表取締役 阿 部 徳 彦 様 清酒14本

大東支部

大原字村林 小野寺 峯 夫 様 50,000円
摺沢字栃折沢 小 原 幹 夫 様 50,000円
猿沢字金取西沢 金 齊 様 50,000円
摺沢字街道下 岩 渕 妙 子 様 50,000円
猿沢字志田山 長 尾 孝 弘 様 50,000円
猿沢字長洞 小 山 キミ子 様 100,000円
渋民字観音寺 佐 藤 俊 英 様 50,000円

沖田社交ダンスサークルサイトピー
代表 佐 藤 秀 子 様 5,000円

大東芸術文化協会摺沢支部
支部長 小 原 松 一 様 50,000円

曾慶婦人会
代表 小 山 ケ イ 様 10,000円

摺沢字金山沢 加 藤 一 様 30,000円

猿沢字伊沢田北沢 和 賀 静 様 紙オムツ3枚
はくパンツ25枚
尿とりパット12枚



千厩支部

千厩字宮敷 小野寺 昌 伸 様 100,000円
千厩字岩間 千 葉 幸 男 様 100,000円

東山支部

松川字野平 安 東 正 幸 様 100,000円
長坂字金山 小野寺 孝 夫 様 50,000円
松川字野平 和 賀 喜恵子 様 100,000円
田河津字横沢 渡 邊 トミ子 様 100,000円
(故 渡邊市勇さんの遺志により)

室根支部

津谷川字浮野 橋 本 文 法 様 30,000円
折壁一丁目 村 上 禮 子 様 100,000円
矢越字堀沢 小野寺 三 雄 様 50,000円
津谷川字葛ヶ沢 佐 藤 達 朗 様 50,000円
津谷川字本宿 畠 山 順 子 様 30,000円

藤沢支部

西口字木ノ中 伊 勢 文 夫 様 30,000円
黄海字下曲田 武 田 俊 夫 様 50,000円
徳田字揚戸 三 浦 洋 悦 様 6,920円
藤沢字町 皆 川 静 雄 様 100,000円
黄海字町裏 藤原安生、藤原ゆかり様 100,000円
増沢字中ノ森 村 上 秀 俊 様 100,000円
保呂羽字上野平 小野寺 盛 雄 様 100,000円
藤沢字町 千 葉 一 広 様 100,000円
徳田字揚戸 三 浦 洋 悦 様 タオル500枚

まごころ寄附の使いみち

皆様からいただいたまごころ寄附は、社協だよりの発行、在宅介護者リフレッシュ事業に使われるほか、「小地域福祉推進事業（地区福祉活動推進協議会等への助成）」など、地域福祉を推進するための貴重な財源となっております。

ホームページに関する
お問い合わせ先

社会福祉法人 一関市社会福祉協議会ホームページ
<http://www.ichinoseki-shakyo.com/> E-mail: info@ichinoseki-shakyo.com